8
2005 AUGUST

広報 なみえ

あの日の記憶をたどる　特集

終戦から60年目の夏を迎えました。
国は、戦後60年一貫して、専守防衛に徹し、国際紛争を助長せず、国際の平和と安定のために持てる国力を最大限に投入してきました。
今、私たちはいかに平和な社会に生きているのかを感じながらお読みください。
私たちはただただ、あの日のことを繰り返してはならない「誓い」を胸に、後世のあなたにあの日の記憶を伝えたくて綴ります。

昔、むかし戦争がありました

宮林フヂ江さん
（請　戸）

空襲体験記

浪江に帰って来ても、毎日の様に空襲警報が鳴り、夜などは家にいることが出来ず、大平山の防空壕で過ごすことが多くなり、山まで通うのがたいへんでした。毎日のように敵機が請戸の上空に現れ、大きな建物（小学校）を狙ったのがはずれてか、民家が火災になり、飛び火して3軒が焼けたのです。その1軒が私の実家でした。

母は、馬だけは自分の手で引いて松林のある処まで行って、家の焼けるのを見ていたそうです。

家が焼けたと云うので行って見ました。焼け跡の淋しいこと何とも云えず涙がとめどなく流れるだけでした。住む所もなく隣の隠居屋を借りて親子5人がお世話になりました。

そうしている中、東京が大空襲で焼け野が原となったとか、東北の都である仙台も焼けたとの事、大きな都が次々に焼け、亡くなった方も多く、何と云ったら云いのか判りませんでした。

そうしている中、8月15日、天皇陛下のお言葉がラジオ放送であり「無条件降伏」とのことでした。ラジオの前で大声で泣き、これからどうすればよいのか不安で一杯でした。

平和を迎えて

あれから60年の歳月が流れ去り、こうして生き長らいております。二度と戦争のない国であります様、戦いが終わりを告げて、「平和」と云う二字の有難さに唯々感涙するのみです。どうぞ、これからも平和で住みよい日本でありますことを念願致しましてペンを置きます。

あれから60年

込堂　静雄さん
（牛　渡）

1枚の召集令状

第二次世界大戦、日本帝国主義の侵略戦争により私は１９４４年（昭和19年）12月１日、１枚の召集令状により無謀な戦争に駆り出されて静岡県磐田市の情報部隊に入隊した。

１９４５年（昭和20年）８月15日、ソ連の参戦により、日本は無条件降伏。私はその時、中国東北省海林で終戦を迎え、日本に帰れると信じ10月「東京ダモイ」（ロシア語「帰る」）と言う事で、日本に帰ると信じておりました。

シベリアに連れて行かれることを満州人の王さんが「逃げろ」と教えてくれたのにもかかわらず、人間を信じることができなかった。これこそが〝悲劇〟である。人間が生きていくということは信頼であるのに、それを失っていた。

シベリア抑留生活

列車はウラジオストックに行くどころか、北へ北へと進み、シベリアの大地に渡った。

１９４９年（昭和24年）帰国するまでの４年間ハバロフスクに抑留され、労働に従事、その間体調をくずし、入退院を繰り返し生死の間をかいくぐり、今想い出せばよく生きて帰れたとひしひし想い出されます。

抑留中、１番楽な仕事は理髪業で、１年間部屋の中である。

屋外労働は、夏は暑く、冬は冷下30℃～45℃。冷下40℃になると中止となった。

屋外の労働は主に立木の伐採、道路工事、側溝作設と開発労働の激しさに、早く夕方になり、夕食を済ませ寝る事が最大の人間的な幸せであった。ところが、その幸せな場所である寝台は上に２人、下に２人のせまい寝台である。

私はハバロフスク滞在中、死亡した多くの人達の霊を「日本人墓地」を造り、火葬して納骨したものです。

冬に死亡したときには、大地が凍っているので、そのまま死体を仮小屋に寝かせ、夏に火葬してお墓に納骨したものだ。

戦後の人生を回想

私は営林署に勤務。

浪江、棚倉、長野、群馬、会津、新潟、浪江と転勤し、幸いに１９８２年（昭和57年）、日ソ親善の翼第２次福島県訪ソ団に加わり、新潟空港よりハバロフスクに行き、日本人墓地参拝したときは感無量で夢のようでした。

タシケント、サマルカンド、シヤマハアサブス、ベンジケント、サマルカンド、グハラ、ウルゲンチ、ヒワ、ウルゲンチ、モスクワ、レニングラード、ハバロフスク。

戦地に散華された数え切れない何千もの英霊に香華を手向けてきた。

日中国交の立て役者となった故　八百板　正氏（川俣町出身の代議士）は周恩来総理に「賠償金はいらない。中国も立派に建国することができました。」と言わせたそうだ。

その後、田中角栄総理が平和友好条約に調印し、今に至っている。

悲劇は現代にも

人間を信頼できなくなっていたあの頃は、今の世と同じではないか。

窃盗、麻薬、親を殺す・・・

日本は経済大国とはいえ、いまいましい悲劇の国となった。

今の世は想像を絶する戦争体験を越え、恵まれているではないか。友だちも子どもも楽しく遊んで健康でいることがなにより一番の親孝行ではないか。それができなかった時代に私は生きた。

子どもたちには、町の歴史を知ることで故郷を愛する心を持って欲しい。それが、教育だろう。

▲1982年５月29日、
ハバロフスクを訪れ、慰霊碑に香を手向けた

▲引揚証明書

町の面積は、223.10㎢です。

大陸の土が燃えたとき

佐藤　正二さん
（立　野）

忍従の思い出

日本国民の義務として男子は徴兵検査があった。昭和12年、私は小柄だったので補充となったが、昭和14年9月には教育召集令状が来た。

仙台輜重隊で一ヶ月入隊すると「ビンタ」と云う教と、蚤虱には驚いた。その後、軍命令中支派遣となり、家へは帰れない汽車で広島市に着く。

宇品港より輸送船は、玄海灘へ、私は船酔で三日も飯が食べられなかった。船が静かになった甲板へ上ると海の水が赤い。中国の長江だ。上海市だ。

船は、遡航する南京九江漢口へ上陸。応城の十三師団工兵隊に配属。其の頃、我が師団は敵兵に囲まれていた銃砲声が間近だった。冬季作戦とか敵を追払い、宜昌作戦、長沙作戦、南沙作戦、衡陽作戦と続いた其の頃、日本内地より慰問団が来る。慰問袋も届き嬉しかった。中国兵とは敵としてお互い戦うが住民には気の毒だ。家畜は、ただ取りなんでもただで頂く銃剣が物を云う恐ろしい戦場であった。

住民には日本兵は強盗団と見えたろうと今思い出す。軍命令とは云え、本当にすみませんでした。

戦線記録

我が小行李隊は、駄馬に爆薬銃丸食糧を積んで敵中を進むが、戦闘力が乏しく先取防衛と大事になれば本科の兵の応援を受ける。

大作戦となれば我が師団は、揚子江を南へ北へと行ったり来たり、衡陽作戦時、敵の一斉射撃にあった。我が馬が腹部貫通出血多量で倒れた。鬣と蹄鉄を取り、安楽に、そして兵は又進む。敵軍に大橋爆破され、我が工兵隊に修理命令が出る。資材を集め、駄馬5頭と兵6名に「南城よりつけて来い」と私は班長代理として勇む。帰り道、藪にかくれた中国兵と至近となり、手榴弾が見えた。

「止れ」

私の銃が火を吹いた。敵兵が倒れた。残敵は逃げた。我戦友も馬も無事だった。ホットして任務を果たす。

▲ 地元の子どもたちとのひとこま

▶「軍馬と共に」
死と隣り合わせの従軍体験を語り継ぎ、平和の尊さを訴える戦記をまとめた一冊

恐ろしいことを見た
恐ろしいことをした
非人間的行為が武勇として
通るから戦争は恐ろしい
二度とあってはならない
国民は平和を願い求めよ
（記述の一部）

平和の祈りを捧げ

古兵は、内地帰還命令がでたという。私も3年半が過ぎていたので、嬉しかった。北支満州朝鮮回り釜山港より仙台へ無事帰る。終戦までは内地防衛隊となった。

今は、無き戦友の御冥福を祈り、又我銃弾に倒れた中国兵へを弔うため、慰霊碑を私有地へ建立し、毎年お盆には花を手向け、手を合わせ御冥福をお祈りする。

今、平和な日本に居て思う。人が人を殺す恐ろしい戦争が二度とおこらない様に祈りながらペンをおきます。

あの日の記憶をたどる 60年

広報なみえ
平成3年8月号より

戦禍の爪跡

藤田　宗一さん
（津　島）

天を仰ぐ

昭和11年、徴兵検査を受け、甲種合格したことはその当時、日本男児としての最高の喜びで、この上ない名誉とされ、親もさぞ喜んだものだ。なんのためらいもなく大命のままにその道をひらすら、歩んだ。

自ら在外部隊を希望し、現役兵として大阪に集結。翌12月には、貨物船にて朝鮮清津港の地を踏む。

昭和12年に士官学校を志願して、陸軍教導学校にて将校教育を受けた。特別訓練隊教官を命ぜられ、教育に専念していた頃のことだ。寝ることを惜しみ、人が寝ている合間に勉学をとり、精神誠意の努力をし、指導要領を丸暗記などもした。その無理がたたったのか伝染病を患い、40℃もの高熱で朦朧とする中、顔が3倍にもふくれあがり8日間、意識不明となった。

「ヤマイオモシキトク」と郷里に電報が届き、私は一度死んだ。藤田軍曹は生き残りだとよく言われたものだ。

命がけの軍事記録

回復後、関東軍に入隊、歩兵砲中隊長として満州国へ向かった。関東軍北方の守りが任務である。

忘れられない昭和20年、広徳作戦参加中、第七十師団東満国境へ転進の命を受け、嘉興に集結。

陸路北進中、ホウオウ城にて共産軍と戦斗となり、「パンプ」に集結。「ワイ」南作戦に参加する。

最期は、「パンプ」にて武装解除を受ける。

戦場となるところは竹藪が多く、道なき道を歩むため、故郷より持たされた300万円程の軍刀にて道を切り開きながら2頭の馬で弾丸や弾薬を持ち運んだ。

弾丸は8、000メートルほど離れた高い山から観測隊による報告に基づき、見えない敵をめがけて攻撃する。

川の橋を壊し敵の侵入を防ぎ、川を泳ぐ敵には進撃する。その攻撃で敵を退却させ功を奏したこともあった。

戦争の結末

当時は、命がけで命を捧げていた。

兵隊は弾（死）に向かっていったのだ。

馬鹿らしいことだが、苦労した人生の糧と思い、今は平和な世の中を願っている。

▶陸軍指導学校での教育訓練の様子

たばこは、町内で買いましょう。1箱（20本）約60円が町の収入になります。

学徒動員の思い出

高野　節子さん
（川　添）

かあちゃん、とうちゃん

花も蕾の若桜、五尺の生命ひっさげて・・・

「あれっ」

凱旋車から高らかに聞こえてきた。学徒動員の歌だ。驚きにも似た懐かしさが一瞬頭をよぎり一緒に口ずさめば忽ち60年前にタイムスリップです。

昭和19年11月、3年生と4年生は学業を投げうって、国の大事と学徒動員され、横須賀市の海軍工廠へと出発しました。

日の出寮での生活が始まりました。

様式は海軍さんと同じです。第一印象で豆粕御飯はあんまりにもまずかった。

制服姿で二列縦隊、鎮守府に一礼して職場へ。事務、電気溶接やガス切断等、この仕事の人は眼を痛めない様、お面をかぶりカチッカチッと青白い火花を散らし乍らの危険な仕事です。私達は再生の仕事でしたが、先輩の工員さんに「あんまりやるな。」と引き止められたことも時々あったが、私と友達はせっかく来たのだからと頑張りました。

日曜日でした。

敵機B29が焼夷弾を落としていった。夜、又空襲です。近くの退避壕へ、照明弾をバラ蒔いた。隙間から入る光で昼間の様だ。恐怖におののき「かあちゃん、とうちゃん、神様・・・。」と祈るだけ。

毎晩空襲があり、かけ足で4㎞も遠い工廠内の防空壕に退避します。殆ど眠れない夜もありました。

次にもっと近くて安全なところへと案内されたところは2階づくりになっている大きな防空壕でした。頭を揃えて寝ました。いろんなことが気になって中々眠れません。表へ出て見ると地平線らしきところが闇夜に浮きあがり何と不気味なこと。

更に眼で追えば真赤に燃え盛る町、地球丸毎燃えているその炎で私等の影さえ写っている。

あれは川崎の工場地帯だという。あの町の住民はどうなっているだろう。何だか可愛そうでジワッと涙が止まりませんでした。

8月15日、玉音放送を聞いて学徒動員としての使命は終わりました。

青春をもう一度

あれから60年、終戦後は決して安泰とはいえない時代でしたが、それぞれに苦労を乗り越え、愛情とゆとりある暮らしを楽しめる時代になりました。

一つ釜の飯を食べたという絆は強く時折集っては思い出話に花を咲かせ、日の出会と名付けて楽しんでいます。

▲ 高野さんは中央。女学生時代、ご友人とのひとこま

あの日の記憶をたどる 60年

広報なみえ
平成3年8月号より

ここでも戦争は起きていた

畑中　武さん
（中　浜）

旧請戸村の悲劇

昭和20年8月9日早朝、家族で食事の最中に空襲警報が鳴り、グラマン戦闘機4機が飛んでいった。

中浜海岸では200名の兵隊さんが塩を取って居たが慌てて竹藪に逃げるのを発見されたのでしょう。私は14歳で双葉造船所の養成工として働いて居ました。造船所に出勤して間もなく、グラマンの編隊が機銃攻撃をして来たので防空壕に入ったが、次から次へと波状攻撃をしかけてくるので逃げられません。

「ズッキーン」

と音がして400メートル離れた小学校（当時　請戸国民学校）に爆弾が落ち、屋根と二つの教室の窓ガラスが吹っ飛びました。夏休みで死傷者が無かったのが幸いでした。

昼すぎに合間を見て、やっとの思いで両竹山に命からがら逃げて村を見下ろすと、黒煙と竹のはじける音で何十戸という家が燃えていました。

夕方、帰ると家は焼けて無く、生活の糧の米・麦や大事な馬までもが焼け死んでいました。

父は60歳でしたが、「武、新規蒔き直しだなぁ」と言ったのを今でも忘れられません。本当に着の身着のままでした。

隣のおばあさんは65歳でしたが、銃の直撃で亡くなりました。竹クギで粗末な棺を作り、翌日の夜になってからお墓に行き、父ら数人でお経を唱えて埋葬したそうです。

「かわいそうだなぁ」と私が言うと、父は「戦場では野晒しなんだ。埋めてもらっただけ良いのだよ。これが戦争なのだ。」と言いました。

当時、消防団分団長だった大浦嘉吉さんは見廻り、消火活動中に大火傷を負って8月16日、45歳の若さで殉職されました。

請戸では、34歳の母と6歳の娘が銃弾を受け亡くなり、母に抱かれた2歳の男児が助かったのですが、その子の父は5月にフィリピンのルソン島で戦死なされ、正に戦争孤児になったのです。

5名の尊い人命が失われ、25戸の家が焼失したのです。

我が戦災

請戸空襲のの6日後に、勝つと信じた日本が降伏しました。私ごとですが、雨漏りのする粗末な仮住まいで20歳前後に妹、父、母、妻を相次いで亡くしました。

父母も再建した私の姿を見ずに逝き、心残りであったろうと思います。

失うのは一瞬ですが再建迄17年かかりました。恐ろしい悪夢の様な過去を振り返る時、平和の尊さ、有難さを痛感し、二度と戦争をしない様、後世に語り継ごうと心に誓う日々を送って居る次第です。

幸甚（こうじん）の至り、今

昭和20年8月15日、悲惨な戦争の結末を迎えてから60年が経つ今でも、あの苛烈を極めた大戦で親兄弟や子を失った悲しみ、戦禍の惨状の様子等、戦地で味わった体験は消えません。

ここでは、戦争を体験した一握りの方々の歴史を、ほんの一部記したものです。

平和な生活を授けられた私たちには、戦争を生きた方々の心の奥底にとどまる歴史を論ずるには到底至りません。

私たちは、「戦争の惨禍」を再び起こさないこと、後世へ伝えること、そして、これからの「平和」について改めて考えようではありませんか。

ご協力をいただきました皆さまに深く感謝し、御礼申し上げますとともに、犠牲となった多くのご先祖さまの霊に対し、御冥福をお祈りいたします。

浪江町役場は、ISO14001を取得し、環境保護に努めています。

生活の礎を築く

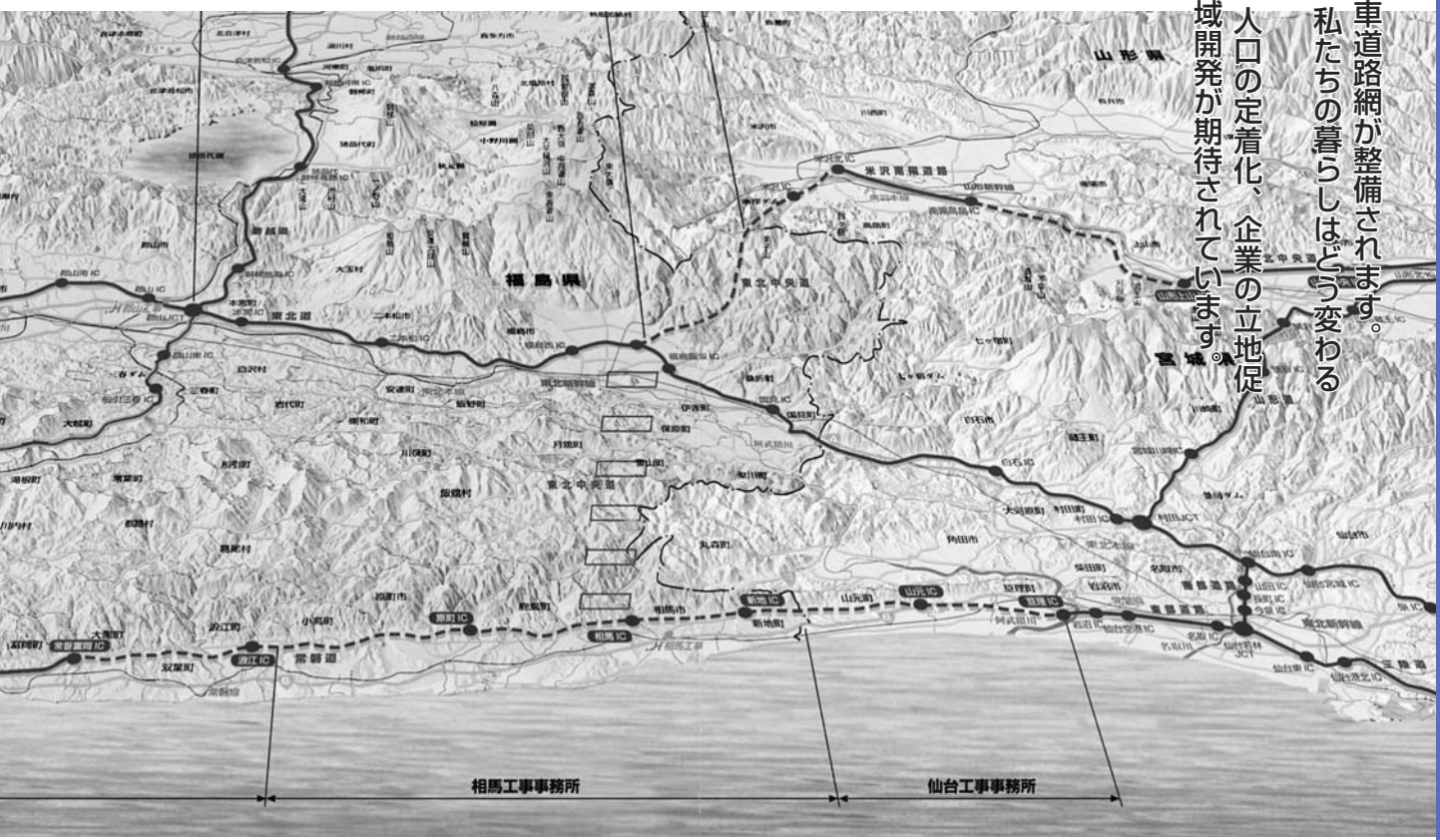
より便利な暮らしのために自動車道路網が整備されます。
常磐自動車道が建設されると、私たちの暮らしはどう変わるのでしょうか。
市場圏が拡大し、地域活性化、人口の定着化、企業の立地促進など、この路線を基盤とした地域開発が期待されています。

皆さんもご承知のとおり、10年4月8日に常磐自動車道の施行命令が出され、浪江町では現在、双葉町から谷津田までの谷津田工区の工事が発注された段階となりました。

常磐自動車道は、三郷市を起点として、水戸市、いわき市、原町市、相馬市を経由して、仙台市に至る延長約339㎞の高速道路です。

この道路は、埼玉県、千葉県、茨城県、福島県、宮城県の5県の内陸部及び太平洋沿いの主要都市を結ぶとともに、東北自動車道、東関東自動車道、北関東自動車道、磐越自動車道、東北中央自動車道と接続することから、北関東、南東北地域相互の高規格道路網を形成し、緊急時における代替・迂回等のネットワーク機能の強化を担う路線です。

既に供用されているいわき市～富岡町間に持続する富岡町～相馬市間、および相馬市～新地町間は、並行する一般国道6号の混雑緩和や、信頼性の高いネットワークの充実を図る上で重要な区間です。



常磐自動車道延伸の効果

浜通り地域から東京・仙台が日帰り可能になります

常磐自動車道の全線開通は、東北自動車道や磐越自動車道・三陸自動車道との連結により、地域間の移動時間を格段に縮め、交流をさらに活発にします。

福島県の浜通り地域のどこからでも東京までおおむね4時間以内、仙台に関しては2時間以内で行くことができるようになり、日帰りも十分可能になります。また常磐自動車道は、冬季の気象による影響をあまり受けない地域を通過することから、快適な走行が期待できます。

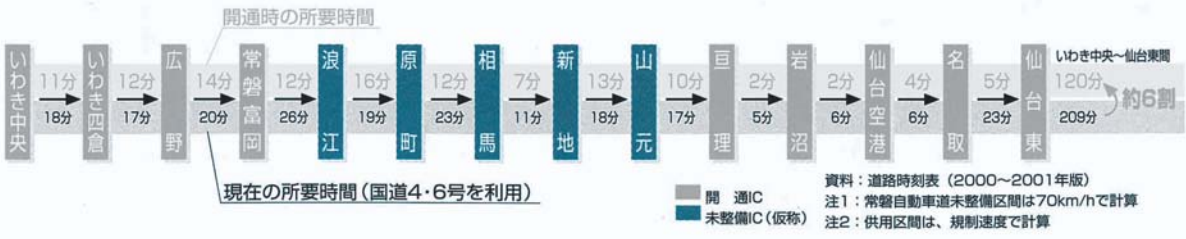
沿線主要都市間時間表

	仙台（仙台東IC）	相馬	原町	いわき（いわき中央IC）	東京（三郷JCT）
仙台（仙台東IC）		43分 86分 55km	55分 109分 69km	120分 170分 145km	265分 332分 320km
相馬			12分 23分 14km	77分 111分 90km	212分 246分 266km
原町				65分 88分 76km	200分 223分 251km
いわき（いわき中央IC）					135分 135分 176km

全線開通時の所要時間
中段：現在の所要時間
下段：区間距離

※現在の所用時間は、常磐道の供用区間（三郷JCT～広野IC、亘理IC～仙台東IC）を利用したものです。
（未供用区間に関しては一般国道を利用）

◆常磐自動車道開通によるＩＣ間の所要時間の変化



沿線地域の交流促進

隣接する都市圏への交通所要時間の短縮により、日用品を含む買い物が容易にできるようになり、また大都市圏へのスピーディーなアクセスにより、高度な医療サービスをもった東北大学病院などのような施設の整った病院を利用しやすくなります。

一般幹線道路の渋滞緩和

私たちの生活を支えている一般国道６号は、災害や交通事故、道路工事などにより渋滞が発生することがあります。

また積雪により東北自動車道が通行止めになると、これを利用する自動車が国道６号に流れ込むため、市街地の渋滞の大きな原因になっています。常磐自動車道の通過する地域は、降雪が比較的少ないため、渋滞緩和に大きな効果が期待されます。

企業誘致による経済発展と雇用拡大

常磐道が整備されることにより、関東及び南東北の主要都市とのネットワークが強化されます。その利便性からいっても、企業誘致はいま以上に促進され、それに伴う経済活動の発展やそこで働く人の雇用の拡大が期待されます。

水産・農産物の大都市圏へ安定供給

相双地方の主な漁港で水揚げされる活魚のうち約８割以上が、水槽ごと活きたまま山形・仙台・東京・名古屋・新潟・金沢などの市場へ陸送されています。常磐自動車道の全線開通により、所要時間の短縮が図られ市場競争力のある商品になり、また安定供給が図られることで「常磐ブランド」の位置づけも確立されます。

観光客の誘致

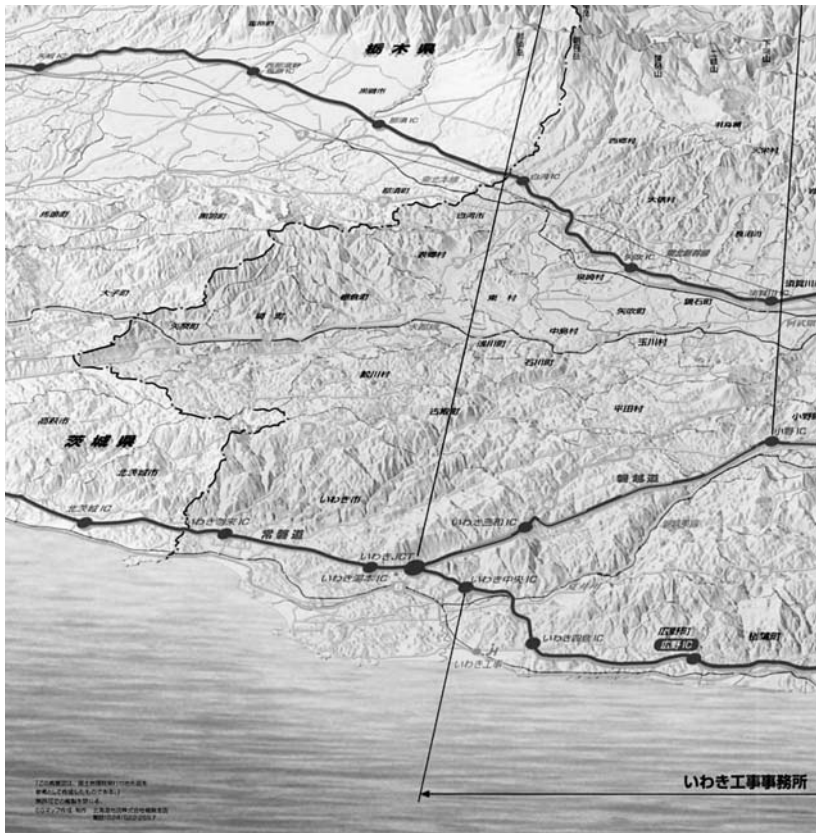
釣り人にとっては一度行ってみたい松川浦沖や、潮干狩り・海水浴、そして忘れていけないのがここで獲れる海産物のおいしさと重要無形文化財に指定されている相馬野馬追など沢山の観光客誘致条件がそろっています。常磐道の全線開通による所要時間の短縮により、広域的な観光ルートの設定ができ、海洋レジャーや野馬追・海産物を味わうなど、周辺都市圏からの観光客誘致に拍車がかかるでしょう。

常磐自動車道の整備による波及効果

常磐自動車道の全線開通により、私たちの生活には多くの効果が期待されます。

まずは浜通り地域から首都圏への車での移動が容易になります。

また仙台市へのアクセスもかなり良くなり、日常生活圏として医療面や買い物など私たちの豊かな生活環境の実現へと道はつながります。



▲ 建設中の室原橋

8月10日は「道の日」です

毎朝、通勤･通学等に利用する時、きれいな道は気持ちのよいものです。
この「道の日」を契機に身近な道路の役割・重要性を再認識し、「ゴミのポイ捨て」等のマナーを守り、道路の愛護に努めましょう。

事件・事故は110番―６月の人身事故３件(33件)　＊（　）は１月からの累計です。

第23回 浪江町 少年の主張

７月12日、浪江小学校体育館で、浪江町少年の主張大会が行われました。この大会は、人格を形成する上で重要な時期にあり、かつ多感な小中学生が日頃考え感じていることを広く社会に訴えることにより同世代の少年が社会の一員として自覚を高めることを期待するとともに、少年の健全育成に対する一般の理解と協力を深める契機にしようとするものです。

また、この大会を機に子どもたちは主張だけに終わることなく、自分なりの目標に向かって自主的、自発的に惜しみない努力をしていただくことを希望します。

発表作品（敬称略）

友達の大切さ
星 克成（浪江小6年）

わたしの夢
池田 めぐみ（幾世橋小6年）

命の大切さ
石井 麻矢（請戸小6年）

自分に百点あげられますか
半谷 奈央（大堀小6年）

精一ぱいがんばることの大切さ
高木 一樹（苅野小6年）

わたしができることを
今野 美穂（津島小6年）

陸上で得たもの
斉藤 純佳（浪江小6年）

この次の試合には
中野 隆寛（幾世橋小6年）

出会いを大切に
長沼 利紗子（請戸小6年）

おじいちゃんおばあちゃんのために
阿部 聖也（浪江小6年）

今、私たちにできること
星 ひかり（大堀小6年）

努力と友情で勝ち取った県大会
前司 茜（苅野小6年）

六年生になったわたし
三瓶 恵美（津島小6年）

地球を守るためにできること
荒井 豪（浪江小6年）

卓球と私
佐藤 徳子（浪江中1年）

私の国際交流
渡辺 麻衣（浪江東中3年）

Do MY BEST！
国分 明日香（津島中3年）

信頼の絆を取り戻すため
渡部 寛子（浪江中2年）

あの時のあの一言
武藤 史織（浪江東中3年）

心はホットに地球はクールに
大粒来 沙織（津島中2年）

私のしあわせ
松本 夏枝（浪江中3年）

犬にとっての幸せ
金山 美穂（浪江東中3年）

最優秀作品の3名は、県大会出場候補に推薦されます。

渡辺 麻衣（浪江東中3年）
大粒来沙織（津島中2年）
松本 夏枝（浪江中3年）

最優秀作品紹介

私の国際交流

浪江東中3年　渡辺麻衣

国際交流。私には縁のないことだと思っていました。ところが去年の夏シャオインと出会ったことで国際交流に対する考え方が変わりました。

私の町では中国の興化市と姉妹都市を結んでいて、毎年訪問団が町にやって来ます。去年、私の家でホームステイを受け入れることになりました。楽しみというよりコミュニケーションをとれるかが気になり、不安な気持ちで訪問団を迎えました。

今回の訪問団は小学生と中学生です。歓迎会では今日のために日本の伝統的な曲「さくら」を歌ってくれました。何という流暢な日本語でしょう。日本と交流を深めたいという熱い気持ちが伝わってきます。歌が終わると私の家に来る女の子が隣へ来て座りました。ドキドキしながら「nice to meet you」と話しかけると「nice to meet you too」と笑顔が返ってきました。初めて言った言葉が通じた喜び。

自己紹介や趣味の話などすぐに打ち解けました。シャオインは私と同じ年のピアノの上手な子です。中国語は話せませんので、会話の手段は英語です。私の英語は覚束ないものですがどんなに上手に話せても相手のことをもっと知りたいという気持ちがなければ良いコミュニケーションはとれません。私は必死で話しかけました。中国ではご飯にお湯をかけて食べるという習慣があります。私も真似して、できるだけ気がねなくすごしてもらえるよう配慮しました。海での花火やバーベキュー、町の伝統陶芸である大堀相馬焼きなど日本の文化にふれてもらいました。相変わらず言葉は通じませんが、大げさに身振り手振りで表現し、紙に漢字を書いて伝え合いました。

国境を越えて共通するもの。それは楽しいと思う気持ち、感動する気持ちです。ひとつひとつの出来事をシャオインと分かち合い楽しい時間を過ごしました。「日本ではすべての子供が学校に通えることが信じられない。中国では裕福な子供しか学校へ通えないの。」とシャオインは言いました。日本人は学校へ行くことを当然だと思っています。高校を合格したのに退学する人は後をたちませんし、授業にならない学校もあると聞きます。シャオインの話から学校へ通えることがどれだけ幸せなことか私は初めて知ったのです。

シャオインが帰国する日の朝、思い出を語り合い、再会を固く約束しました。

「今日までありがとう。とても楽しかったです。また会おうね。」

こらえきれず涙が頬を伝わりました。私はバスが見えなくなるまでずっと手を振り続けました。

これが私の初めて体験した国際交流です。

異文化の人を迎えることで貴重な体験をしました。中国に興味を持った私は今年の十月に訪問団として中国へ行きます。シャオインのように中国の文化を吸収してきます。言葉よりも大切なもの。それは心です。わかりあいたいという心があれば、誰とでも国境を越え尊重し合うことができます。今年中国では反日デモがあり両国に緊張が走りました。シャオインの住む国と仲が悪くなるのはとても悲しいことです。アメリカやヨーロッパに目が向きがちですが、日本に近いアジアに目を向け文化を知ることが大切だと思います。アジアの国を知り、また日本の国を知ってもらうことで互いの国の誤解や今までのわだかまりが解けていくはずです。無縁だと思っていた国際交流が何かのきっかけでみなさんに訪れるかもしれません。大切なのは臆せず話しかけること、相手を理解しようとすること、そして互いの文化を尊重しあうことだと知りました。みなさんも異文化に触れ、素晴らしい経験をして下さい。国際交流を考えるきっかけを作ってくれたシャオイン本当にありがとう。

最優秀作品は、3回にわけてご紹介します。
次月号は、大粒来沙織さんの「心はホットに地球はクールに」です。

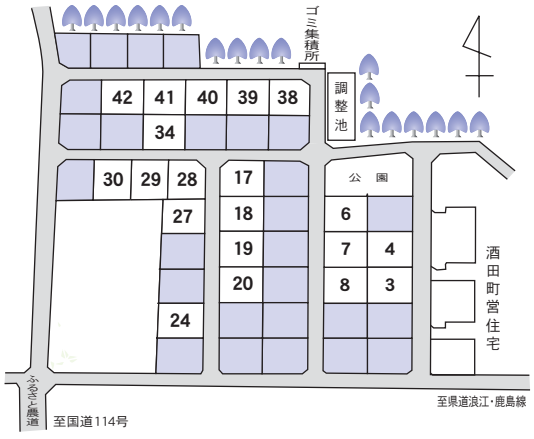
　火事・救急は119番―6月の火災1件（9件）、救急56件（197件）　＊（　）は1月からの累計です。

浪江町は、福島県の最東端に位置し、浜通り地方の温暖な気候のもと水の辺り、山の辺りに恵まれた町です。
この居住環境に優れた自然や特色を生かし、ゆとりと安らぎのある住宅地を提供するため宅地分譲を行っています。
あなたの安らぎの場所を探してみましょう。

気候の暖かさ
人の心の温かさ
ほっとする町

浪江町 宅地 分譲地情報

酒田団地宅地分譲地



物件概要

■ 所在地：浪江町大字酒田字上原地内
■ 区画：21区画　■ 都市計画：区域内
■ 建ぺい率：60%　■ 容積率：200%
■ 道路幅員：6.0m　■ 水道：浪江町上水道
■ 下水処理：個別合併処理浄化槽（補助制度有）

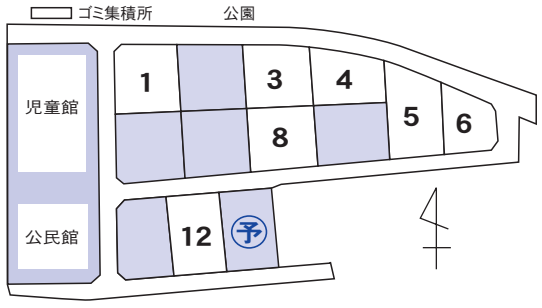
公共・教育施設

浪江町役場3.3㎞・ＪＲ浪江駅3.0㎞・浪江中学校2.5㎞
苅野小学校2.1㎞・苅野幼稚園2.1㎞

土地面積及び価格表

区画番号	土地面積	㎡当り単価(円)	販売価格(円)
3	370.46㎡(112.06坪)	15,000	**5,556,900**
4	370.32㎡(112.02坪)	15,000	**5,554,800**
6	369.91㎡(111.89坪)	15,800	**5,844,578**
7	370.19㎡(111.98坪)	15,800	**5,849,002**
8	370.19㎡(111.98坪)	15,800	**5,849,002**
17	362.70㎡(109.71坪)	15,800	**5,730,660**
18	369.64㎡(111.81坪)	15,800	**5,840,312**
19	369.91㎡(111.89坪)	15,800	**5,844,578**
20	369.91㎡(111.89坪)	15,800	**5,844,578**
24	365.30㎡(110.50坪)	15,800	**5,771,740**
27	341.07㎡(103.17坪)	15,800	**5,388,906**
28	334.08㎡(101.05坪)	15,800	**5,278,464**
29	339.03㎡(102.55坪)	15,800	**5,356,674**
30	345.84㎡(104.61坪)	15,800	**5,464,272**
34	342.68㎡(103.65坪)	15,800	**5,414,344**
38	335.19㎡(101.39坪)	15,000	**5,027,850**
39	343.73㎡(103.97坪)	15,000	**5,155,950**
40	342.03㎡(103.46坪)	15,000	**5,130,450**
41	342.03㎡(103.46坪)	15,000	**5,130,450**
42	342.94㎡(103.73坪)	15,000	**5,144,100**

御壇ノ西分譲地



物件概要

■ 所 在 地：浪江町大字請戸字御壇ノ西地内
■ 分譲区画：7区画　■ 建ぺい率：60%
■ 容 積 率：200%　■ 道路幅員：5.0m
■ 水　　道：浪江町上水道
■ 下水処理：個別合併処理浄化槽（補助制度有）

公共・教育施設

請 戸 海 岸0.2㎞・請戸小学校0.2㎞・請戸郵便局0.3㎞
浪江町役場 4.7㎞・浪江東中学校 4.4㎞・国道6号 4.5㎞
ＪＲ浪江駅 5.7㎞

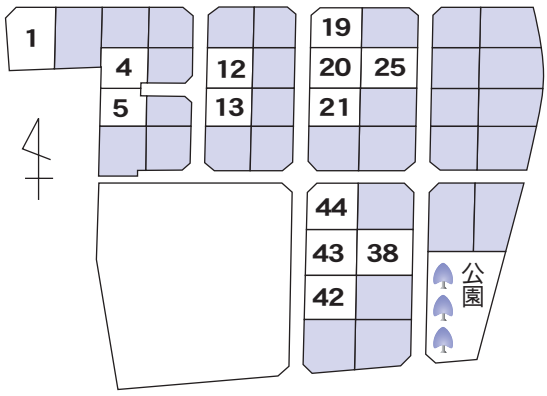
土地面積及び価格表

区画番号	土地面積	㎡当り単価(円)	販売価格(円)
1	333.26㎡(100.81坪)	12,200	**4,065,772**
3	319.09㎡(96.52坪)	11,400	**3,637,626**
4	286.54㎡(86.67坪)	11,400	**3,266,556**
5	371.20㎡(112.29坪)	12,500	**4,640,000**
6	245.62㎡(74.30坪)	12,800	**3,143,936**
8	322.24㎡(97.48坪)	12,500	**4,028,000**
12	327.94㎡(99.20坪)	12,700	**4,164,838**

御殿南分譲地

土地面積及び価格表

区画番号	土地面積	㎡当り単価(円)	販売価格(円)
1	406.99㎡(123.1坪)	46,865	**19,073,586**
4	263.26㎡(79.6坪)	40,500	**10,662,030**
5	278.89㎡(84.3坪)	39,600	**11,044,044**
12	247.53㎡(74.8坪)	43,650	**10,804,684**
13	247.53㎡(74.8坪)	43,650	**10,804,684**
19	265.82㎡(80.4坪)	46,410	**12,336,706**
20	296.94㎡(89.8坪)	44,100	**13,095,054**
21	296.94㎡(89.8坪)	44,100	**13,095,054**
25	330.08㎡(99.8坪)	45,500	**15,018,640**
38	364.79㎡(110.3坪)	46,410	**16,929,903**
42	364.80㎡(110.3坪)	44,100	**16,087,680**
43	364.81㎡(110.3坪)	44,100	**16,088,121**
44	358.35㎡(108.4坪)	46,410	**16,631,023**



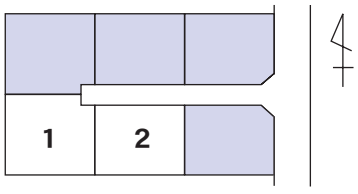
物件概要

■所在地：浪江町大字権現堂字御殿南地内
■区画：13区画　■都市計画：区域内
■建ぺい率：60%　■容積率 200%
■道路幅員：5.0m　■水道：浪江町上水道
■下水処理：公共下水道完備

公共・教育施設

浪江町役場0.3㎞・ＪＲ浪江駅0.8㎞
浪江小学校0.6㎞・浪江東中学校1.3㎞

上川原分譲地



土地面積及び価格表

区画番号	土地面積	㎡当り単価(円)	販売価格(円)
1	319.18㎡(96.55坪)	50,000	**15,959,000**
2	299.16㎡(90.49坪)	50,000	**14,958,000**

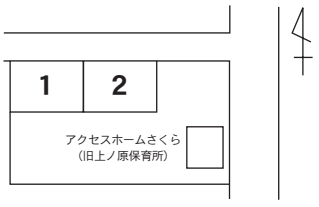
物件概要

■所在地：浪江町大字権現堂字上川原地内
■区画：２区画　■都市計画：区域内
■建ぺい率：80%　■容積率：200%
■道路幅員：4.0m　■水道：浪江町上水道
■下水処理：公共下水道完備

公共・教育施設

浪江町役場1.1㎞・ＪＲ浪江駅0.6㎞
浪江小学校0.7㎞・浪江中学校1.2㎞

みどりヶ丘分譲地



土地面積及び価格表

区画番号	土地面積	㎡当り単価(円)	販売価格(円)
1	338.52㎡(102.40坪)	19,600	**6,634,992**
2	335.30㎡(101.42坪)	19,600	**6,571,880**

物件概要

■所在地：浪江町大字田尻字みどりヶ丘地内
■区　画：2区画　■都市計画：区域内
■建ぺい率：60%　■容積率：200%
■道路幅員：5.0m　■水道：浪江町上水道
■下水処理：個別合併処理浄化槽

公共・教育施設

浪江町役場3.7㎞・ＪＲ浪江駅2.7㎞
大堀小学校1.8㎞・浪江中学校1.7㎞

■お問い合わせ
☎ 34-0238 浪江町役場総務課財政管財係
■申込方法　申込書、募集要項は役場２階総務課にありますので、直接お申し込みください。

今月のチャイム放送は、♪朝は「恋は水色」♪夜は「ムーンリバー」です。

新農業委員22名の紹介（敬称略）

農業委員を活かす

農業委員の統一選挙が行われ15名の委員と推薦による農業委員7名が決まりました。農業委員会では、農地の利用や自作農家の維持、その他農業全般に亘る問題に取り組んでいきます。

◆第1選挙区―浪江・幾世橋・請戸地区

吉田　茂男（高瀬）

瀬川　由一（川添）

熊川　英美（請戸）

◆第2選挙区―大堀地区

新開　弘紀（井手）

泉田　重章（北幾世橋）

横山　精一（棚塩）

◆第3選挙区―苅野地区

佐藤　高好（西台）

渡部　正綱（末森）

岡田　有一（大堀）

◆第4選挙区―津島地区

高橋　美雄（津島）

石井　啓輔（赤宇木）

三瓶専次郎（南津島）

栃本　良重（室原）

木幡　章（立野）

長岡　眞（苅宿）

◆推薦による農業委員

吉田　陽子（請戸）

渡邉　栄子（加倉）

佐々木恵寿（権現堂）

紺野　榮重（北幾世橋）

牛渡喜一郎（牛渡）

山田　四郎（立野）

渡部　好綱（末森）

浪江警察署からのお知らせ

侵入盗被害の67％が鍵の掛け忘れ等によるもの

問 浪江警察署　TEL 34−2141

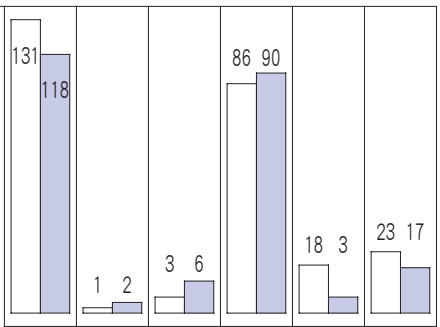
今年1月から6月までに浪江署管内で発生した刑法犯の件数は118件で、前年同期より13件減少しました。

しかし、窃盗事件においては、90件と前年同期より4件増加しており、うち金属の高騰等による工事現場狙いが28件と大幅に増加しています。

また、住居等に侵入されての被害は24件発生しており、その半数以上の16件が鍵の掛け忘れによるものとなっています。

外出時や就寝時の鍵掛けの励行や、外出時の付近への声掛け、不審車両の発見時の通報など、町民の皆さんのご協力をお願いします。

浪江警察署管内における犯罪情勢



単位：件数

	犯罪総数	凶悪事件	恐喝・暴行・傷害等の粗暴犯	窃盗事件	詐欺等の知能犯	建造物侵入器物損壊等
総数	118	2	6	90	3	17
前年対比	−13	＋1	＋3	＋4	−15	−6
浪江町	95	2	6	69	3	15
署所在地	56	0	5	41	2	8
請戸	15	0	0	10	1	4
大堀	6	1	1	3	0	1
室原	11	0	0	10	0	1
津島	7	1	0	5	0	1

＊署所在地とは～大字権現堂、大字川添、大字樋渡、大字牛渡、大字高瀬地内

地球温暖化を防止しよう

問 住民生活課生活環境係
TEL 34−0228

浪江町保健委員会（区長会）では、福島県が取り組んでいる「地球温暖化防止のためのエコライフ4つの心がけ」を推進しています。

近年、大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会経済活動は、私たちの生活を便利で豊かなものにしましたが、これは同時に地球の温暖化などのさまざまな悪影響をもたらしています。

私たちには、次の世代が安心して暮らせる環境を残していく責任があります。

かけがえのない地球の環境を保全するため、私たち自身のライフスタイルを見直し、地球にやさしい4つの行動「エコライフ4つの心がけ」をみんなで進めましょう。

○節　電
こまめにスイッチオフを実行しましょう。

○アイドリング・ストップ
アイドリング・ストップ運動を進めましょう。

○ごみ減量化・リサイクル
1人1日100gのごみを減らしましょう。

○エコショッピング
環境に優しい買い物に努めましょう。

まずはできることからはじめてみましょう。

温暖化が進むとどうなるの？

このまま地球の温暖化が進むと、2100年には平均気温が現在よりも1.4～5.8℃上昇し、海面が9～88cm上昇すると予測されています。

そうなると…

国土の水没、洪水・干ばつ・台風の被害の増加、食糧不足、水不足、熱帯性の伝染病の広がりなど、様々な影響が心配されています。

日本の影響

- 65cmの海面上昇で、砂浜の8割以上が失われます。（福島県では、沿岸の83.6％が浸食を受けます。）
- 西日本では、日本人好みのジャポニカ米が作れず、インディカ米に変わる可能性があります。
- 河川流量が1～3月には増加し、4～6月には減少するため、水不足が深刻化します。
- ブナが消え、関東地方ではケヤキが育たなくなります。
- アワビやサザエ、ウニが減少するほか、ベニザケの漁場が北に移動し、漁獲量が減ります。
- マラリアやデング熱の流行が懸念されます。

請戸川はサケのふ化事業河川です

請戸川サケ有効利用調査参加者募集

▶**調査期間**　10月８日(土)～11月13日(日)
＊11月３日は休み
▶**時　　間**　７時～14時
＊受付時間　６時45分～
▶**採捕場所**　請戸川鮭ヤナ場下流400m地点
請戸橋下流左岸区域約500m
▶**採捕魚種**　シロサケ
▶**釣獲方法**　ルアー、フライ、餌（全てシングルフック）
▶**釣獲尾数**　１名につき５尾／日
（内持ち帰りは２匹）＊雌魚を除く
応募資格　釣りマナー及び規則を遵守する方
＊16歳未満の方は保護者同伴とします。
▶**募集定員**　１日券　各日23名
連続２日券　各日２名
▶**施設利用料**　１日券　6,000円
連続２日券　10,000円
▶**募集期限**　８月19日(金)必着
▶**応募方法**
①往復ハガキに住所、氏名、ふりがな、16歳未満の方は保護者名、年齢、性別、電話番号、希望日をご記入ください。
②返信ハガキの宛て先をご記入ください。
③１人１枚の応募とします。２枚以上の応募は無効となります。
＊詳しくは、浪江町公式ホームページをご覧ください。

申・問〒979-1592 浪江町大字幾世橋字六反田7-2
浪江町役場産業振興課内
請戸川サケ有効利用調査実行委員会事務局
TEL34－0247　FAX34－4198

大堀相馬焼　炎の芸術

登り窯まつり作品製作者募集

日時 **11月12日(土)・13日(日)**

場所 **陶芸の杜おおぼり**

登り窯で焼く作品を募集します。ぜひ、あなたの作品を登り窯で焼いてみましょう。
▶**制作日時**　９月４日(日)・10月２日(日)・10月９日(日)
いずれかの１日、10時～
▶**場　　所**　陶芸の杜おおぼり
▶**窯 出 し**　11月12日(土)　９時
▶**申込締切**　先着300名様で製作日の前日まで受け付けています。
制作日に都合が悪い場合は「陶芸の杜おおぼり」までご連絡ください。
なお、３名以上のご参加より講師がつきます。
▶**参 加 料**　粘土500ｇにつき２,000円

申・問大堀相馬焼協同組合「陶芸の杜おおぼり」
TEL35－4917

道路空間に癒しと安らぎ

ラベンダーの里親募集

町では、幹線道路のポケットパークに花や花木を植栽するボランティア団体などを支援しています。
昨年７月に発足した「ラベンダークラブ」は、国道沿線の緑地帯にラベンダーを植栽する活動を展開しており、国道６号の緑地帯に官民一体で良好な道路景観づくりを進めていきたいと思います。
このたび、「ラベンダークラブ」では、ラベンダーの苗木を確保するため、挿し木の苗床の確保と植え付けや管理をする里親を募集しています。
小さな一歩ですが、今後この歩みが地域づくりに繋がっていくことを願い、皆さんのご協力をお願いします。

申・問建設課内ラベンダー里親事務局　TEL34－0208

自然のゆとりを満喫

秋の尾瀬ハイキング参加者募集

草紅葉を眺めながら、一足早い尾瀬の秋風を肌で感じ、自然のゆとりを満喫しましょう。
▶**日　　時**　９月18日(日)
▶**日　　程**　ふれあいセンターなみえ４：00－尾瀬沼山峠9：30－尾瀬沼ビジターセンター(昼食)11：00～13：00－尾瀬沼山峠14：30－ふれあいセンターなみえ22：00
▶**募集定員**　小学５年生以上の一般町民40名
▶**参加費用**　4,500円（シャトルバス代1,560円含む）
▶**申込期間**　８月10日(水)～８月31日(水)
＊定員になり次第、締め切らせていただきます。

申・問ふれあいセンターなみえ内浪江町中央公民館
TEL34－2444

大柿ダムの水を放流する警報(サイレン)の試験を実施します

大柿ダムからのお知らせ

ダムの水は、洪水量と貯留量によって放流することが定められていて、放流する時は、一般の方にお知らせすることになっています。

そこで、出水期を迎え、洪水警報局の拡声器、サイレンの試験を行いますので、ご協力をお願いします。

▶**日　時**　８月10日(月) 13時～15時
試験当日、大雨注意報、洪水注意報が発令になった場合は、試験を中止します。

大柿ダムの水を放流するときサイレンを鳴らします

ダムの管理は、管理規定や操作規定に基づいて行っています。

特に大雨の時は洪水が発生し、ダムに流入した水が貯留できなくなった場合、ダムから請戸河口までの川沿いの人に知らせるための警報局（サイレンと拡声器）10箇所と警報表示板（立札）20箇所を設置し、危険防止を呼び掛けます。

警報は、ダムから水を放流する30分前に、上流の警報局から順番に放送、サイレンを鳴らします。

サイレンは

５分間（吹き鳴らし50秒、休止10秒を５回）鳴らします。

河川敷や請戸川に流入する川の合流点などにいる方は、すぐに非難しましょう。

なお、苅宿堰と掃部関頭首工は、大柿ダムから放流しなくても、川の流量が増加すると自動的に放流されますので、魚釣りの方などは注意してください。

＊サイレンの予告はありません。

問 福島県大柿ダム管理事務所　TEL 34－5614

秋空の下、コスモスの沿道を駆けぬけよう

第19回浪江町コスモスマラソン大会

優しい姿で、町民の優しく力強く生きることを願う町の花コスモスを象徴として、親睦と健康増進を図ります。

▶**日　　時**　10月23日(日)　＊雨天決行
▶**開会式会場**　役場前駐車場
▶**参 加 料**　小・中学校　500円
高　校　生　1,000円
一般・親子　2,000円

▶**申込方法**
- 指定の申込書（払込取扱票）に必須事項を記入し、最寄りの郵便局に参加料を振り込むか、現金書留でお申し込みください。
- 直接、ふれあいセンターなみえ２階の大会事務局へ現金を添えて、お申し込みください。
- 小・中学校部門の参加申し込みは、学校で取りまとめ、一括してお申し込みください。

▶**受付期間**　８月22日(月)～９月30日(金)必着

申・問 ふれあいセンターなみえ内生涯学習課社会体育係
TEL 34－3941

スポーツの秋、汗を流して楽しもう

第３回浪江町ソフトボール大会

町民のスポーツ精神を高揚し、心身ともに健全な人間形成を図り、ソフトボール競技の技術の向上と振興に寄与するとともに、町民の親睦と交流を図ります。

▶**日　　時**　９月11日(日)　開会式８時30分
▶**場　　所**　ふれあいセンターなみえ運動公園
▶**参加資格**
〇町内在住の社会人で編成しているチームを基本とするが、チームの本拠が町内にある限り、他町村在住の社会人も参加できます。
〇監督１名(選手を兼ねることもできます)、選手15名以内とし、うち１名をキャプテンとする。
〇参加者は、全員スポーツ傷害保険に加入すること。
▶**申込期限**　８月30日(火)
▶**参 加 料**　3,000円

申・問 ふれあいセンターなみえ内生涯学習課社会体育係
TEL 34－3941

まちの話題

税金は町の潤滑油

６月23日、浪江小の６年生約100名を対象に町税務職員による租税教室が開かれました。税金の役割や仕組み、身近な消費税などについて理解を深め、税金の大切さを学びました。

また、１億円の札束のレプリカが登場し、児童らはお金の重さに驚いていました。

“七夕”に思いをたくし

６月29日、浪江小放課後児童クラブと高瀬長寿会婦人部の皆さんが製作した七夕飾りが役場１階ホールに飾られています。

児童クラブの舘澤日向子ちゃん（浪江小３年）は、「今年は、５年生までのお兄さん、お姉さんが増えて友だちがいっぱいできました。夏休みも児童クラブへ行くのが楽しみです。」と元気に語ってくださいました。

長寿の祝

佐久間七郎さん（南津島）が７月15日で満100歳を迎えました。

佐久間さんは、明治38年に東和町に生まれ、結婚後５人のお子さんに恵まれました。

長寿の秘訣は「自然体」でいることといいます。食事はなんでも好んで食べ、毎日一杯の日本酒を嗜好しています。

生活はほとんど自立し、大好きな短編小説の執筆を楽しみとされています。

皆さんの身の回りにある楽しい話題、変わった話題などの情報を募集しています。
総務課秘書広報係 ☎34−0239

心に響くメロディ

６月27日、金沢正行さん（請戸）と根本昌幸さん（苅宿）が役場を訪れ、自らが作詞・作曲した「請戸音頭」「請戸網引き唄」のＣＤとカセットテープをご寄贈くださいました。

曲は、元漁師の金沢さんが海の中、船上で積み重ねてきた思いを作詞して収録したもので、根本さんのアドバイスを受けながら、完成した自信作です。

町では、多くの方に聴いていただけるよう手段を検討していきます。

愛馬と共に、東北大会を制す

国際障害飛越ワールドカップ原町・第41回東北馬術大会が原町市馬事公苑で開催され、中障害飛越競技ＭＤ決勝で吉田賢人さん（室原）が優勝しました。

吉田さんは現在、双葉高校に在籍し、「馬も自転車も変わらない」と、その手綱裁きは勇壮な姿で、弟の学人さんとともに馬術に精励しています。

現代によみがえる戦国絵巻

７月23日から３日間、相馬野馬追祭が開催され、標葉の郷旗をひるがえした武士たちが武者行列、神旗争奪戦、甲冑競馬などの儀式に熱中し、人馬一体による戦国絵巻を再現しました。

いざという時のために不審者侵入訓練を実施

６月29日、津島保育所で不審者対策における防災訓練等が行われました。

不審者が教室内に侵入したことを想定し、保育士、中学校職員と警察署、児童らの連携による防護体制、避難誘導など、実践的な訓練を行いました。

花いっぱいのまちづくり

町内各所でボランティアによる花の植栽が行われています。

△６月21日、浪江町商工会女性部（部長 松本茂子さん）の皆さんが、町内のプランターに花を植栽しました。

△７月３日、辻老人クラブ白桜会（会長 松本秀重さん）の皆さんが、高瀬川河川公園周辺の除草奉仕作業に汗を流しました。

力強い演武を競う

６月26日、須賀川市で行われた福島県総合体育大会の少林寺拳法競技において、渡辺　司道院長率いる福島双葉支部の選手らが上位入賞を果たしました。

少年団体３位に入賞した鈴木泰葉さんは、「私たちはほとんどが少林寺を始めて２年ぐらいなので、まさか県大会で３位になるとは、とても嬉しいです。初めは、ばらばらな動きだったけど、みんなで一緒に練習して、先生にたくさん見てもらって、みんなで上手になったのだと思います。来年は、もっと上達して今回よりもよい成績をとりたいです。」と喜びを語ってくださいました。

◆双葉支部入賞者（敬称略）

少年団体３位
福島双葉支部Ｂチーム
鈴木　泰葉（浪江小５年）
横山　力也（苅野小６年）
横山　絵梨（苅野小５年）
曽根　正道（浪江小４年）
鈴木亮太郎（浪江小４年）
笹木　大陸（浪江小３年）

中学生級拳士１位
泉田　　瞳（大熊中３年）
飯屋崎　尚（小高中１年）

一般級拳士３位
飯屋崎優子（小高町）
鈴木かおり（浪江町）

広報サロン

町づくりは皆さんの声から始まります。
皆さんの声でつくる広報なみえに
皆さんもご参加ください。

私が今思うこと

小野田彩乃さん
（川　添）

現在、高校１年生の小野田さんはボランティア活動を通して、笑顔で明るい町を目指し、将来の夢の実現に向け勉学に励んでいます。

私の将来の夢は、介護福祉士になることです。中学1年生の時に、ひまわり荘に施設訪問に行った時から、私の将来の夢は変わっていません。

私は、人の役に立つ事をするのが好きでした。特に、人の笑顔にふれるのがとても好きで、施設訪問の時も、たくさんの人達が私に笑顔で話しかけてきてくれた事が、とても嬉しかった事を今でも覚えています。

私が思うことは、ボランティアと介護福祉士は、どこか似ている所があるということです。介護福祉士だけとは限りません。私は、ボランティアを通して、たくさんの笑顔に触れ、そして、笑顔を増やしていけたらいいなと強く心の中で思っています。ボランティアは、一見関係ないようですが、いろいろな職業とつながっていると思うのです。どんな職業でも人の役に立つことだと思いませんか？

そう考えると、本当にボランティアは、今の私達にとても必要な活動だと思います。

私は、そのボランティアを通して、自分の将来なりたいもの、私にとって大切なものに気づくことができました。そして、自分が人の役に立つことができ、なおかつ、笑顔に触れることや私がたくさんの人達の笑顔をつくることができることを気づかせてくれました。

今の浪江町のままでも、私は好きですが、もっとボランティア活動を行う人達や関心を持つ人が増えたら、町に笑顔が増え、明るい今以上にいい町になると思っています。

私はみなさんに、少しでもボランティアに関心をもってもらいたいなと思っています。

私自身もこれからもボランティアをずっとずっと続けて、関わっていきたいと思います。

将来、笑顔が絶えない、相手の事も笑顔にできるような大人・介護福祉士になりたいと思います。

私の健康

安部幸雄さん
（川　添）

好き嫌いなく食べること

高齢者は健康が一番大切と考えます。

年々、体力が衰えてくるので、適度の栄養を摂ることが必要と思いまして、なんでも、好んで食べるようにしています。カルシウムの補給に良いとのことで、朝夕には牛乳を飲むようにしています。また健康を保つには身体を動かすことが良い方法と考え、天気の良い日には、一日２時間位、野菜の手入れや庭の手入れ等、雑仕事を行うよう心掛けて、足や腰を鍛えています。

きっとだれかの力になれる

ライフセーバー

請戸ビーチクラブ
桜庭　憲裕さん
（田　尻）

「ジリジリ暑いなぁ！」
こんなに暑い夏の休日は、家族揃って友達と海にでも行って大はしゃぎ、楽しいですよね！
自分も子供の頃そんな時があったっけ・・・
物心ついた頃にサーフィンというスポーツに出会い、海の波にもまれ危ないということも知らぬまま、無我夢中でサーフィンを楽しんでたなぁ・・・
少しずつ海の潮や流れとかがわかるようになった頃ある海で、いつものようにサーフィンを楽しんでいると、30歳前ぐらいの海水浴客が自分に近づいて「助けて」って言ってきた事、今でも鮮明に覚えています。その人は顔が青ざめて必死に助けを求めていました。勿論、自分のサーフボードにつかませて砂浜へ戻り「足がつかない所での海水浴は大変危険ですよ！」って言ったこと覚えています。その時、海というのは時として大変危険な場所へと変化するということが自分に自然に身についているということを実感しました。
そんな中、海の事柄を通して様々な活動をしている請戸ビーチクラブと出会い自分もその活動を行いたいと思いました。その活動はまず海岸のゴミ拾いです。自分たちのサーフィンをする海を綺麗に又、海に対する感謝の気持ちそして今や環境問題ともなっている不法投棄が少しでもなくなればというのがその趣旨でした。これは、年間を通して毎月行っていて同じ思いを持つサーファーやボランティアの人々が海岸に集まりその活動に取り組んでいます。
夏になれば海水浴客の監視です。請戸の海というのは昔から潮の流れも速く沖が荒れていれば波もそれに応じて岸に敏感に届きます。ですから毎年といっていいほど何人かの海水浴客が潮に流されます。その為、実際のライフセーバーの実技講習や人命救助の講習を行い少しでも水難事故や溺れる人を出さぬよう自分たちの経験などを生かし監視に取り組んでいます。

ここで海水浴の三原則！
1、一気に水に入らない。
2、足がつかないような深い場所では泳がない。
3、監視人やライフセーバーの指示に従うことです。
この三つを守ればまず溺れることはないでしょう。

近年、マリンレジャーが多くなるにつれ平行して数多くなっているのがこの水難事故や溺者です。その中でも全体の多くを占めるのが、やはり遊泳による溺者が多くを占めています。
ジリジリ暑い夏！涼しい海で泳ぐのは最高です。しかし、時には大変危険な場所と姿を変えます。皆さんも十分気をつけて楽しい夏のひと時を送ってください。
私たちは日々、海に関する知識とライフセーバーに関する努力を重ね、海が本来綺麗で楽しい場所であるよう願っています。

むし歯ゼロおめでとう

3歳6か月児健診で虫歯がゼロだったお子さまたちです。
＊掲載した写真をご希望の方は、保健師にお申し出ください。

遠藤萌々香ちゃん
（北幾世橋）

金子　純也くん
（幾世橋）

横山　沙菜ちゃん
（立　野）

藤田　圭吾くん
（末　森）

批々木歌恋ちゃん
（田　尻）

森　　優花ちゃん
（加　倉）

吉原　渉太くん
（田　尻）

小野田恵弥ちゃん
（小野田）

佐藤　　颯くん
（幾世橋）

福祉のこころガイド

知的障がい・精神障がいを持つ方が受けられるサービス

知的障がい・精神障がい

手帳交付

居宅生活支援	居宅介護（身体介護／家事援助／生活相談支援）	知的障がい者のみ
	デイサービス	
	短期入所	
	地域生活援助	
施設訓練等支援	入所	
	通所	
日常生活用具	頭部保護帽他	
重度心身医療給付	障がいの程度及び所得による（精神障がいは入院のみ）	
重度心身障がい児童福祉年金	療育手帳A所持児童（3歳～20歳未満）を監護又は養育（同居）している方	
各種割引制度	17年5月号へ掲載	
通院医療費公費負担	医療費（5%負担）※詳しくは健康係 TEL 34-4581へ	精神障がい者のみ
特別児童扶養手当	療育手帳Aを所持している児童を監護又は養育している方	
障がい児福祉手当	重度の障がいで日常生活において常時の介護を必要とする方（在宅）	
特別障がい者手当	重度の障がいで日常生活において常時の介護を必要とする方（在宅）	

＊詳細については、健康福祉課福祉係 TEL 34－0227へお問い合わせください。

「心の輪を広げる体験作文」「障がい者週間のポスター」の募集

障がいのある人とない人が学校や社会生活、社会活動等の中で、相互に心のふれあいの体験を通じて学んだことや感じたこと、あるいは社会に訴えたいこと等を内容とする「心の輪を広げる体験作文」及び障がいのある人に対する理解の促進等に資する内容の「障がい者週間のポスター」を募集します。

◆心の輪を広げる体験作文

(1)**募集テーマ**　題名は自由

(2)**応募資格**　小学生以上

(3)**応募方法**

①小学生、中学生、高校生・一般の3部門（未発表のもの）

②400字詰原稿用紙（B4判縦書き）を用い、小学生、中学生は2～4枚程度、高校生・一般は4～6枚程度

◆障がい者週間のポスター

(1)**募集テーマ**　障がいの有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現

(2)**応募資格**　小学生及び中学生

(3)**応募方法**

①小学生、中学生の2部門（未発表のもの）

②小学生部門においては、造形的表現で訴えるものとし、標語その他の文字を入れないこと。

③中学生部門においては、標語その他の文字を入れることは差し支えない。

④規格は、画用紙のB3判（横364㎜×縦515㎜）又はいわゆる四つ切り（横382㎜×縦542㎜）を使用し、これに満たない作品は、B3判又は四つ切りの大きさの台紙に貼付する。作品は縦位置（縦長）のみとする。

◆応募期限　**9月5日(月)必着**

応・問　相双保健福祉事務所障がい者支援チーム TEL 0244－26－1132
又は役場健康福祉課福祉係 TEL 34－0227

みんなの図書館

8月の休館日

1日(月)　8日(月)　15日(月)　21日(日)　22日(月)　29日(月)

9月の休館日

5日(月)　12日(月)　18日(日)　19日(祝)　20日(火)
23日(祝)　26日(月)

浪江町図書館　☎34－5024
開館時間　9：30～18：00
URL　http://www.town.namie.fukushima.jp
E-mail　tosyo@town.namie.lg.jp

今月のおススメ

一般書
『不思議の国のトットちゃん』
黒柳徹子著（新潮社）

サッカーボールは丸まったパンダの赤ちゃん！トットちゃんの目にはそう見える。どうしてダイヤモンドがたくさん採れる国が世界一貧しいのか。スマトラ沖地震で子どもたちと小鳥はどこへ行ったのか。世界中の子どもたちの笑顔もいっぱいに詰まったエッセイ集。

読んでみませんか

文　学

すきまのおともだちたち　江國香織著（白泉社）
棟居刑事の絆の証明　森村誠一著（双葉社）
哀しみの余部鉄橋　西村京太郎著（小学館）
恋するたなだ君　藤谷治著（小学館）
ルパンの消息　横山秀夫著（光文社）

一般書

モッタイナイで地球は緑になる　ワンガリ・マータイ著（木楽社）
会津藩　野口信一著（現代書館）
ドクター和江の「元気な病人」になる秘訣　高柳和江著（海竜社）
ＮＡＮＡの恋愛勝利学　香山リカ著（集英社インターナショナル）
女性のためのあいさつ・スピーチ・手紙・マナー事典　横田京子著（日本文芸社）

児童書

夏の夜のサンタクロース　大西まなみ作（新風舎）
ラストサマー　アン・ブラッシェアーズ作（理論社）
クボジュンのえいごっこ　久保純子著（朝日出版社）
かえるのうらめしやさん　戸田和代作（岩崎書店）
くまいちご　木暮正夫著（くもん出版）

えほんのへや

＊おはなし会　あ・の・ね＊
おはなし会スペシャル
8月6日(土)　午前10時30分～11時30分
ふれあいセンターなみえ2階
浪江町図書館　えほんのへやにて

8月20日(土)までは午後8時まで開館していますので、ご利用ください。

まちの事業宅急便

津島診療所増改築整備事業

現在、地域医療の向上のため、待合室、処置室の増改築工事を施工中です。
患者の皆さんには何かとご不便をおかけしますが、完成までよろしくお願いします。
なお、診療は通常どおりです。

問 津島診療所
TEL 36－2005

情報ぴっくあっぷ

問 問合せ
申 申込み
TEL 電　話
FAX ファックス
e メールアドレス
URL ホームページアドレス
00 フリーダイヤル

住民異動届には「身分証明書」の提示をお願いします

8月1日から、住民異動届を行う場合は、届出人の身分証明書が必要になります。

この取り扱いは、第三者のなりすましによる転出届や転入届を未然に防ぎ、安全で安心な生活を守るために、届出人の本人確認を行うためですので、皆さんのご協力とご理解をお願いします。

▽対象となる届出

転入届、転居届、転出届、世帯変更など

▽身分証明書とは・・・

●住民基本台帳カード、旅券（パスポート）、運転免許証、その他官公署が発行した書類等で本人の写真が貼り付けられているもの

●健康保険の被保険者証、各種年金証書など

なお、右記以外でも「身分証明書」として認められる場合がありますので、窓口にお問い合わせください。

▽本人確認が出来ない場合

「住民異動届」は内容に誤りがなければ受け付けはできますが、異動の対象者宛に内容を確認するための通知をします。

なお、本人確認ができた場合でも、「住民異動届」の種類により、異動の対象者宛に通知をします。

問 住民生活課住民係
TEL 34－0230

福島年金電話相談センターを開設しました

電話による年金相談専門の「福島年金電話相談センター」を設置しましたので、お気軽にご相談ください。

なお、ご利用に際してはご本人確認のため、年金手帳をご準備ください。

▽相談内容

国民年金や厚生年金に関する期間照会、受給手続、諸変更届の相談、各種届出用紙に関する送付依頼、年金見込額試算の受付

◆電話による年金のご相談は

TEL 024－526－1165（いいろうご）

または、

平社会保険事務所の年金相談専用

TEL 0246－35－1165

◆請求後の経過・障害年金に関する相談はこちらへ

平社会保険事務所

TEL 0246－23－5618

法務なんでも無料相談所

法務局で取り扱う登記、人権擁護、戸籍、国籍、供託などの各業務について、法務局職員、公証人、人権擁護委員がご相談に応じます。

なお、電話相談も併せて開設しますので、ご利用ください。

▽日　時

9月4日㈰　10時～16時

▽場　所

いわき市文化センター

▽内　容

不動産、商業登記の手続、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍、夫婦・家庭内の問題、成年後見、公証に関すること、お年寄り・子どもの虐待、いじめ・体罰問題、セクシャルハラスメント、障がいを持つ方への差別問題など

▽電話相談

TEL 024－534－2021
TEL 024－536－1155
TEL 024－536－1174

問 福島地方法務局いわき支局
TEL 0246－23－1651

¥ 今月のお納めもの

町県民税……2期
国民健康保険税……2期
介護保険料……2期
国民年金……8月分
上下水道料金……8月分

便利な口座振替をご利用ください。

納期限内に忘れずに納入しましょう。

休日診療のお医者さん

8月7日(日)　賛天堂渡部医院　☎34－2601（浪江）
14日(日)　志賀医院　☎34－2771（浪江）
21日(日)　玉井医院　☎34－3165（浪江）
28日(日)　今村クリニック　☎24－0024（浪江）
9月4日(日)　佐藤内科医院　☎34－5761（浪江）
11日(日)　耳鼻咽喉科ふたばクリニック　☎33－1133（双葉）

休日歯科診療当番医

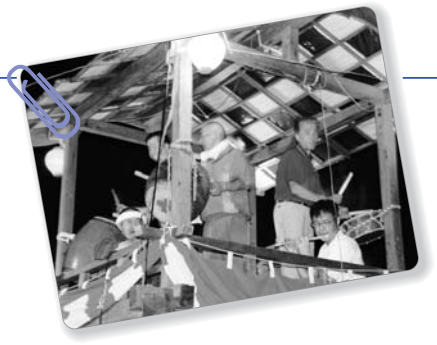
8月7日(日)　今村歯科医院　☎22－5725（富岡）
14日(日)　川崎歯科医院　☎33－2047（双葉）
21日(日)　蒲生歯科医院　☎25－2061（楢葉）
28日(日)　こわた歯科医院　☎35－5522（浪江）
9月4日(日)　木村歯科医院　☎22－2600（富岡）
11日(日)　佐藤歯科医院　☎33－4567（双葉）

水道修理当番店

8月1日～7日　ヨモギタ設備㈱　☎35－3326
8日　㈱浅野設備　☎35－5273
9日　㈲阿部管工　☎34－3655
10日　㈱小黒設備工業　☎35－2582
11日　㈱叶屋　☎34－6111
12日　㈲山水社　☎35－5796
13日　㈱ナミエ設備　☎35－3540
14日　双葉設備工業㈱　☎34－2077
15日～21日　ヨモギタ設備㈱　☎35－3326
22日～28日　㈱浅野設備　☎35－5273
29日～9月4日　㈲阿部管工　☎34－3655
5日～11日　㈱小黒設備工業　☎35－2582

今月の請戸夕市は
8月13日(土)15時からです。

新鮮な魚介類を、浜値で販売していますので、ぜひお越しください。



社会保険出張相談所開設

平社会保険事務所から、相談員が出張し、年金に関するご相談に応じます。

▽開設日

年月	相談所開設予定日
8月	9日㈫　23日㈫
9月	13日㈫　27日㈫
10月	11日㈫　25日㈫
11月	8日㈫　22日㈫
12月	13日㈫　27日㈫
18年1月	10日㈫　24日㈫
2月	7日㈫　21日㈫
3月	7日㈫　28日㈫

▽場所　役場会議室
▽受付時間　10時15分～14時
＊予定人員に達した場合は、早めに終了します。
問 住民生活課住民係 TEL 34－0230

介護教室
―介護の基本を学びましょう

高齢者の介護の心構えと基本を学んで、家族に介護が必要となった時に備えましょう。夜間コースなのでお仕事帰りに是非ご参加ください。
▽日時　8月24日㈬　19時～20時30分
▽場所　ふれあいセンターなみえ
▽内容　介護の心構えと基本
申・問 しらうめ在宅介護支援センター TEL 34－4775

ひとり暮らし高齢者のつどい

町内でひとり暮らしをしている高齢者の方々の仲間づくり、生きがいづくりを目的とした交流会を開催します。
▽日時　8月18日㈭　10時～14時
▽場所　つしま活性化センター
＊送迎バスあり
▽内容　芸能鑑賞ほか
▽参加費　無料
申・問 しらうめ在宅介護支援センター TEL 34－4775

米穀取扱事業者は「登録制」から「届出制」へ

16年4月に食糧法が改正され、米穀を販売、集荷する方は県、農政事務所に登録していましたが、改正食糧法では「届出制」となり、農政事務所に届出が必要となりました。

▽米穀取扱事業者とは
4月から3月の1年間において事業規模が20精米トン以上（くず米等も含む）の米穀の出荷又は販売の事業を行なおうとする生産者・販売業者等の全てが該当します。
ただし、自ら生産した米穀を届出事業者（農協等）に出荷又は販売する数量は事業規模の数量から除きます。
なお、16年4月以降も登録期間があった出荷取扱業者、小売販売業者等は自動的に届出業者として取り扱われています。

▽届出がなかった場合
50万円以下の罰金が科せられます。
問 福島農政事務所地域第三課原町庁舎 TEL 0244－22－1131

自衛官募集

自衛隊では、航空学生、一般曹候補学生、曹候補士、2等陸・海・空士の募集を行います。

区分	応募資格	受付期間	1次試験等
航空学生	高卒(見込含)21歳未満	8月1日㈪～9月8日㈭	9月23日㈯　筆記試験
一般曹候補学生	18歳以上24歳未満		9月17日㈯　筆記試験
曹候補士	18歳以上27歳未満		9月17日㈯　筆記試験
2等陸・海・空士	18歳以上27歳未満		男子　9月16日㈮　筆記試験 9月27日㈫　身体試験、口述試験
			女子　9月25日㈰　筆記試験 9月26日㈪　身体検査、口述試験

問 自衛隊福島地方連絡部原町募集事務所 TEL 0244－23－4712

海上保安大学校・海上保安学校学生採用試験

18年4月に、海上保安大学校・海上保安学校に入学する学生の募集を行います。

区分	海上保安大学校	海上保安学校
受験資格	昭和60年4月2日以降に生まれた方で次に掲げる方	昭和57年4月2日以降に生まれた方で次に掲げる方
(1)高等学校を卒業した方及び平成18年3月までに高等学校を卒業する見込みの方 (2)中等教育学校を卒業した方及び平成18年3月までに中等教育学校を卒業する見込みの方 (3)高等専門学校の第3学年の課程を修了した方及び平成18年3月までに高等専門学校の第3学年の課程を修了する見込みの方 (4)高等学校卒業程度認定試験（廃止前の大学入学資格検定を含む）に合格した方等人事院が(1)、(2)に掲げる方と同等の資格があると認める方		
採用予定数	約45名	船舶運航システム課程　約50名　航空課程　約10名 情報システム課程　約20名　海洋科学課程　約5名
申込受付期間	8月25日㈭～9月6日㈫	7月19日㈫～8月2日㈫
第1次試験日	10月29日㈯、30日㈰	9月25日㈰

問 福島海上保安部 TEL 0246－53－7112

「福島県芸術祭」開催

「歌え踊れ叩け潮さいの大地に」をテーマに第44回17年度福島県芸術祭が開催されます。

町からは上津島郷土芸術保存会「津島の田植踊」が出演します。皆さんのご来場をお待ちしています。

▽日　時　8月28日(日)
▽場　所　原町市民文化会館「ゆめはっと」
▽入場料　1、000円
申・問　原町市教育委員会生涯学習課
TEL 0244－22－4020
浪江町教育委員会生涯学習課
TEL 34－2444

若年者職業訓練入校生募集

県では、若年者の就職支援を目的に浜高等技術専門校の学生(訓練生)を募集します。

▽募集科目　自動車整備科(3級自動車整備士養成コース)
▽訓練期間　10月1日(土)～18年9月30日(土)
▽応募資格
●平成2年3月31日以前生れで概ね30歳以下の方。
●訓練修了後、自動車整備関連職種へ就職希望の方
●現在、未就職者であるか、パート又はアルバイト就労の方。
▽申込締切　8月10日(水)
▽募集定員　10名
▽面接選考　8月23日(火)　9時30分～
▽経　費　授業料は無料ですが、必要経費(教科書等)として4万円程度
TEL 0244－26－1555
応・問　県立浜高等技術専門校

巡回女性相談会開催

男女問題、夫等の暴力、酒乱、離婚問題などについて、専門のスタッフが相談に応じます。

弁護士による相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

参加費は無料です。

▽日　時　9月7日(水)　10時～15時
▽場　所　原町市　相双保健福祉事務所保健所
▽スタッフ　女性のための相談支援センター職員、保健福祉事務所職員、弁護士等
問　相双保健福祉事務所保健福祉グループ
TEL 0244－26－1134

職場の労使困りごと相談会

福島県と福島県労働委員会では、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会を行います。

なお、労使困りごと相談は、電話やメールでも受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料です。

▽日　時　11月13日(日)　11時～16時
▽会　場　原町市サンライフ原町
問　県労働委員会事務局
TEL 024－521－7594
e labour-rc@pref.fukushima.jp
相双地方振興局内相双中小企業労働相談所
TEL 0120－610－145
TEL 0244－26－1117

個人事業税の納税をお忘れなく

個人事業税は、県内に事務所、事業所を設けて物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県税です。

相双地方振興局県税部から送付される納税通知書により、

8月　第1期分－納期8月31日
11月　第2期分－11月30日

と2回に分けて納めていただくようになります。

ただし、年税額が1万円以下の場合は、8月に一括して納めていただくようになります。

なお、便利な講座振替納税制度をご利用ください。

詳しくは、左記へお問い合わせください。

問　相双地方振興局県税部課税第一チーム
TEL 0244－26－1126
納税チーム
TEL 0244－26－1124

あなたの出会い応援します

今月の結婚相談所開設日

8月6日(土) 18時～21時
8月7日(日) 9時～16時

▼場所　ふれあいセンターなみえ内1階健康相談室

女性の方もお気軽にお越しください。

問　ふれあいセンターなみえ内生涯学習課社会教育係
TEL 34－2444

保育サポーター養成講座

子育てを終えた方や保育士の資格を持つ方など、子どもが好きで子どもに関わる活動をしたいと思っている方を対象に保育サポーター養成講座を開催します。

あなたの子育て経験をいかしてみませんか。

▽日　時　9月15日(木)・21日(水)・28日(水)　10時～16時
▽場　所　郡山市中央公民館
▽受講料　3、000円
▽申込期間　9月5日(月)～7日(水)

《保育サポーターとは》

受講終了後は、(財)21世紀職業財団福島事務所に登録し、保育について援助してもらいたいという方に対して、有償でサポートしていただく活動です。

申・問　(財)21世紀職業財団福島事務所
TEL 024－522－3030

わたしたちのまち

（平成17年7月1日現在）

人口	21,861人	転入	30人
男	10,572人	転出	60人
女	11,289人	出生	15人
世帯数	7,111戸	死亡	17人

国勢調査に基づき増減された現住人口

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに住民係に申し出てください。（敬称略）

お誕生

出生届は14日以内に（6月）

こどもの名（性別）	親の名	住所
野地 朋佳（女）	弘栄・美奈子	川添
今野 颯人（男）	寿美雄・信子	川添
安達 大翔（男）	克則・ちひろ	権現堂
秋元 優希（男）	修一・たえ子	川添
紺野 静樹（男）	秀樹・真弓	南津島
志賀 耀聖（男）	謙親・美加	北幾世橋
安部 結蘭（男）	三郎・梨江	川添
大戸 真希（女）	広幸・幸恵	川添
田中 沙季（女）	伸二・君枝	川添
熊野 花楓（女）	勝彦・麻依子	赤宇木
近藤 陽美（女）	修二・千枝子	高瀬
横山 壱樹（男）	裕之・小百合	立野
松本 陽万里（女）	岳和・美妃	室原

お悔み

死亡届は7日以内に（6月）

死亡者名	年齢	住所
青田 滿夫	74歳	権現堂
髙橋 シゲヨ	96歳	川添
陶 と志子	79歳	権現堂
末永 良吉	75歳	請戸
髙橋 洋子	64歳	権現堂
木幡 平衛	88歳	立野
齋藤 久男	73歳	権現堂
渡部 朋子	36歳	請戸
西 キクイ	96歳	権現堂
髙橋 金滿	75歳	津島
松本 英雄	77歳	酒田
二階堂 ツルヨ	82歳	川添
伊藤 喜美衛	94歳	権現堂
秋元 テル	86歳	川添
井戸川 重夫	90歳	権現堂
木村 正廣	80歳	末森
境 三良	93歳	権現堂
志賀 良子	80歳	大堀

善意をありがとう

●津島診療所へ　健康増進器具
猪狩　アイ様（権現堂）

●コスモス保育園へ　お手玉・くび飾り
米田　リイ様（高瀬）

グリーン購入推進キャンペーン参加店募集

環境にやさしい商品などを優先的に購入する「グリーン購入」を推進するため、県では10月を「グリーン購入推進月間」と定め、推進キャンペーンを展開します。

環境にやさしい商品の販売やPRを行う参加店を募集していますので、奮ってご参加ください。

参加店には、参加を示すポスター等を配布するとともに、参加店一覧としてホームページに掲載します。

▽募集締切　8月26日㈮

応・問 県庁循環型社会推進グループ TEL 024－521－7813

相双地方振興局県民環境部 TEL 024－26－1237

試験場まつり開催

農業試験場では、研究成果や施設等を農業者や一般県民に広く公開し、農業への理解や関心を深めていただくことを目的に、毎年参加デーを開催しています。

今回は養鶏場との合同開催で、見所盛りだくさんです。

涼風がここちよい季節、たくさんの方々のご来場をお待ちしています。

▽日時　9月9日㈮～10日㈯　9時30分～16時（10日は15時まで）

▽場所　郡山市「福島県農業試験場」

▽内容
●最新の試験研究成果の紹介
●県オリジナル産品等の試食、試飲、試供
●小学生によるバケツ稲成果展
●技術相談コーナー
●場内生産物（野菜、花、果物）の販売
●各地域特産品の販売
●ヒマワリ迷路

問 福島県農業試験場企画広報室 TEL 024－932－7784

2005夏のふくしまUターン学生等就職フェア

夏休み期間中の学生、Uターン等を希望する方たちの求職活動を援助するため、県内の企業による就職面接会を開催します。

▽日時　8月17日㈬　12時30分～16時

▽場所　郡山市ビックパレットふくしま

▽対象者　Uターン希望者・来春大学卒業予定の学生等（高校生は除く）、県内に採用予定のある事業所

申・問 福島労働局職業安定課 TEL 024－528－0366

お詫びと訂正

広報なみえ7月号に誤りがありました。ここに訂正してお詫び申し上げます。

2頁　大木惇夫さんは病気療養のため浪江町に訪れていました。

12頁　私の健康
千寿→傘寿（さんじゅ）

東遊記

STREET MUSIC FESTA

ストリートミュージックフェスタ イン なみえ

2005 8月28日(日)
雨天中止

問 ㈱東遊記事務局
TEL 35−0550

ＪＲ浪江駅前駐車場や中央公園など、町中がステージとなったミュージックフェスタを開催します。
ミュージシャンと聴衆が音楽を通して一体となり、生の音楽を町中ストリートで楽しむ感動を皆さんで感じてみましょう。

ナイトライブ

新町ふれあい広場
（雨天時、サンシャインなみえ）
17:30〜

出演バンド
■ニュー・アート・サウンズ・オーケストラ
■ザ・ディングルベリーズ

前売券 1,500円

お買い求め・お問い合わせは事務局まで

ゆうゆう通り歩行者天国

■ストリートミュージック
10:00〜17:00
■フリーマーケット（出店者募集中）
9:00〜17:00

浪江東中マーチングバンド・標葉せんだん太鼓など
イベント盛りだくさん!!

当日ボランティア募集中！お問い合わせは事務局まで

風散歩

▼今月の表紙

日本の夏を賑わす盆踊り。現在でも多くの人々が楽しむ日本の代表的な民俗芸能です。その歴史は長く500年にも及び、先祖たちが、目や耳、身振りなど「カラダ」で記憶し、伝えられてきたそうで、各地に伝わる盆踊りには、地域の特性を見ることができます。

▼新町ふれあい広場で開催されている月に一度の「屋台村」では、たのしい！うれしい！おいしい！の三拍子そろった「い〜祭り」で、町内のお宝イベントが盛りだくさんです。

▼今、町はおもしろさであふれています。春のさくら祭りに始まり、夏はストリートミュージック、鮎釣り大会と続く、しかも定期的なイベントを開催し、町なかでは、子どもからご高齢者まで、ほぼ笑みをよく目にするようになりました。笑顔が町の潤滑油になっていますね。（桜）

まな板

とうふの鮭はさみあげ

【材　料】（４人分）
木綿とうふ２丁・塩鮭１切・大葉16枚・大根少々・トマト

【作り方】
①とうふは水切りを良くして、１丁を４等分にする。
②塩鮭（秋には生鮭）は火を通して身を細かくほぐしておく。
③とうふの間に鮭と大葉をはさみ、小麦粉をまぶし油で両面にこげめがつくまであげる。
④大根おろしをのせて、さっぱりといただく。お好みで中華ドレッシングもおいしいです。

食生活改善推進員「にんじんの会」の皆さん

海と緑にふれあうまち
福島県最東端のまち　東経141度2分49秒
なみえ
平成17年8月 No.478
毎月1回1日発行

発行・編集　福島県浪江町役場総務課
福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7番地の2
TEL 0240-34-2111㈹　FAX 0240-35-5352
http://www.town.namie.fukushima.jp
koho@town.namie.lg.jp

資源保護のため広報なみえは再生紙を使用しております